

200th
anniversary

こーにゃん

a mascot character of KONAN tourism
© KounanShiKankohKyokai



後付け設定一切なし！

こーにゃん 7つの謎

2007年2月号から広報こうなんNOWで掲載している4コママンガ「こーにゃん」が今月号で連載200回を迎えました。最初から読んでいても「えっ？ そうだったの!？」ってなる、こーにゃんの謎を聞いてきたので大公開します！



全部知ってたら
ニャーベル賞！

1

こーにゃんって猫なの？

メインクーンという種類の猫です。とにかくふさふさで大きいあいつ。性別はオス。名前はもちろん「香南」から。どうして話せるかはまだヒミツ。

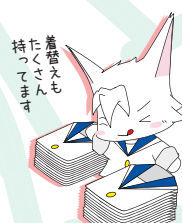


第1回目はこちら。今とぜんぜん違いますね。

3

どうしてセーラー服なの？

セーラー服を着ているのは、町村合併したばかりで「まちの水先案内人」きどりだったから。船乗りさんの恰好なんだぞ。



4

猫なのにしっぽが…？

最初は小さいけどしっぽがあったぞ。4コマに書き忘れてそのまま無くなったらしいんだ。でも無い方がかわいく見えるとのことなので万事オッケー。



6

年齢

こーにゃんの年齢は(永遠の)5歳。おねいさんは〇〇歳。



2

こーにゃんはなぜ白い？

こーにゃんが白いのは、もともと広報の4コマが白黒ページだったことをよいことに、町村合併した直後に「これから色づいていく真っ白なキャンバスだぜ」とか恰好つけたから。



5

おねいさんにも名前がある。

こーにゃんと一緒に住んでいるお姉さん。通称おねいさん。「かなんさん」という名前がついているぞ。こちらも名前は「香南」から。ボケもツッコミもこなせるこーにゃんよりも助かる存在。



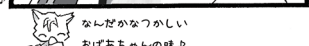
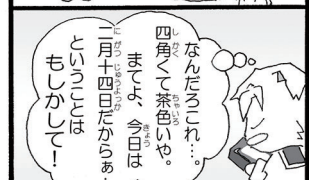
7

2次元と3次元イラストとリアル

どちらも香南市観光協会所属で仕事をしているよ。イラストのこーにゃんには眉毛があるけど、なぜかリアルこーにゃんにはないし、喋らない。なんでだろう…。



2007年2月号



命

をつなぐ

避難所

マニュアル

避難所は、災害で住宅が被害を受けた場合や帰宅ができない場合などに一定の間避難生活を送るための施設です。ライフラインの寸断によって、自宅で食事の準備ができない人たちなどを支援する拠点にもなります。

災害が発生したら…

避難所の開設・運営にご協力ください

大規模な災害が発生した時には、公的な支援が行き届かないことが予想されます。助かった命をつないでいくために、避難してきた方々で避難所の開設・運営ができることがとても重要になります。



何から始めれば？

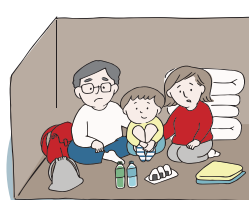
という時も安心！



避難所の開設・運営のためのマニュアルがあります！

開設・運営の簡単な流れ

避難所の安全確認	・受付の設置 ・居住スペース等の区割り	役割分担をしながら避難者の受け入れ	・トイレの確保 ・傷病者の対応 ・要配慮者の対応 ・ペットの受け入れ	・食料等の配給 ・災害対策本部との連絡	役割分担をしながら運営
----------	------------------------	-------------------	---	------------------------	-------------



避難スペースを通路で区切り、プライバシーの守れる環境づくりをします。

耐震性貯水槽



各指定避難所に災害用トイレ等の備蓄をしたり、貯水槽等を整備しています。

災害用貯留式トイレ



支援を頼みづらいということがないよう、要配慮者を支援する「救護班」を編成します。

最寄りの避難所と運営マニュアルを確認しよう！



香南市津波ハザードマップ
マニュアル等
災害時の避難情報



災害時に少しでも慌てないよう、どんなことが書かれているかだけでも確認しておくことが大事です！



防災の
ススめ

「もしも」に備えを！

■防災対策課 ☎57-8501